

「釧路湿原自然再生協議会」

第14回 森林再生小委員会

平成26年11月20日

釧路湿原自然再生協議会運営事務局

釧路湿原自然再生協議会

第14回 森林再生小委員会

日 時：平成26年11月20日（木） 9:00～15:45
再生事業地視察 9:00～13:45
(釧路地方合同庁舎駐車場 9時出発)
議 事 14:00～15:45
場 所：再生事業地視察 雷別地区・達古武地域
議 事 釧路地方合同庁舎5階 第1会議室
(釧路市幸町10丁目3番地)

----- 議 事 次 第 -----

1. 開 会
2. 議 事
 - 1) 達古武地域自然再生事業について
 - 2) 雷別地区自然再生事業について
 - 3) その他
 - ・ 釧路湿原自然再生全体構想の見直し等について
 - ・ 達古武地区におけるエゾシカ捕獲手法検討について
3. 閉 会

----- 配 布 資 料 -----

- ・ 議事次第
- ・ 森林再生小委員会 委員名簿
- ・ 第14回森林再生小委員会 出席者名簿
- ・ 第14回森林再生小委員会資料
- ・ 第13回森林再生小委員会ニュースレター
- ・ 意見・要望アンケート用紙

釧路湿原自然再生協議会
森林再生小委員会 委員名簿

計:45名

■個人(13名)

(敬称略、五十音順)

No	氏名	所属
1	石岡透	
2	加藤ゆき恵	釧路市立博物館
3	金子正美	酪農学園大学環境システム学部地域環境学科教授
4	神田房行	北方環境研究所所長(元北海道教育大学副学長)
5	河野通船	
6	清水信彦	
7	杉澤拓男	
8	高嶋八千代	
9	高橋忠一	
10	竹中康進	
11	中村太士	北海道大学大学院 農学研究院 教授
12	松本文雄	
13	渡部幹雄	

■団体(20名)

(敬称略、五十音順)

No	団体/機関名	代表者名
1	特定非営利活動法人 EnVision環境保全事務所	理事長 赤松 里香
2	王子ホールディングス株式会社	代表取締役社長 進藤 清貴
3	特定非営利活動法人 くしろ・わっと	理事長 小林 友幸
4	釧路国際ウェットランドセンター	理事長 蝦名 大也
5	釧路自然保護協会	会長 神田 房行
6	釧路湿原国立公園連絡協議会	会長 蝦名 大也
7	釧路生物談話会	代表 須摩 靖彦
8	釧路造園建設業協会	副会長 吉田 英司
9	釧路武佐の森の会	会長 大西 英一
10	国際ソロプチミスト釧路	理事 浪岡 敬子
11	さっぽろ自然調査館	代表 渡辺 修
12	標茶西地区農地・水保全隊	隊長 佐久間 三男
13	塘路ネイチャーセンター	センター長 鷺見 祐将
14	特定非営利活動法人 トラストサルン釧路	理事長 黒澤 信道
15	日本製紙株式会社	代表取締役社長 芳賀 義雄
16	公益財団法人 日本生態系協会	会長 池谷 奉文
17	公益財団法人日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ	チーフレンジャー 有田 茂生
18	株式会社 北都	代表取締役 山崎 正明
19	公益財団法人 北海道環境財団	理事長 小林 三樹
20	ボランティアネットワークチャレンジ隊	代表 佐竹 直子

■オブザーバー(4団体)

(敬称略)

No	団体/機関名	代表者名
1	釧路東森林組合	組合長理事 及川 広樹
2	標茶町森林組合	組合長 成田 勝利
3	弟子屈町森林組合	代表理事組合長 山本 保紀
4	鶴居村森林組合	組合長理事 松井 廣道

■関係行政機関(8機関)

(敬称略)

No	団体/機関名	代表者名
1	国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部	部長 敷土 勉
2	環境省 釧路自然環境事務所	所長 西山 理行
3	林野庁 北海道森林管理局	局長 古久保 英嗣
4	北海道 釧路総合振興局	局長 土栄 正人
5	釧路市	市長 蝦名 大也
6	釧路町	町長 佐藤 廣高
7	標茶町	町長 池田 裕二
8	鶴居村	村長 大石 正行

「釧路湿原自然再生協議会」

第14回 森林再生小委員会

資料

平成26年11月20日

釧路湿原自然再生協議会運営事務局

目 次

【達古武地域自然再生事業について】

1, 平成 26 年度(2014 年)の達古武地域自然再生事業について	
(1) 実施計画におけるスケジュール	1
(2) 今年度の実施内容	2
(3) 今年度の調査結果速報・稚樹調査	
・間伐後の植栽試験地の追跡調査	3
・柵外の稚樹の被食状況	4
・東部保全エリアの稚樹・幼木生育状況	5
(4) 今年度の調査結果速報・生態系モニタリング	
・森林生態系評価モニタリング	6
・森林生態系評価モニタリングの結果	7
・土砂流出モニタリング	8
・土砂流出モニタリングの結果	8
(5) そのほかの取組について	
・種苗生産について	9
・今後の種苗の進め方について	9
・今後の予定について	10
・環境学習プログラムの実施	10

【雷別地区自然再生事業について】

雷別地区自然再生事業の実施状況

I 今年度の事業実施内容と調査事項	11
1 人工植栽区画における補植及びツリーシェルターの被覆(笹地 10)	11
2 天然更新区画における人工植栽(笹地 12)	12
3 鹿浸入防止柵の設置(笹地 10 の一部及び笹地 12)	13
(1) 笹地 10 における設置	13
(2) 笹地 12 における設置	14
4 エロージョン対策の試験的实施	15
5 エロージョン発生メカニズムの推測(新規)	16
6 各笹地(地表処理区画内)における植被率及びササ被度(継続)	21
7 各地表処理区画におけるエロージョンの発生状況調査(継続)	21
8 雷別地区における広葉樹人工林の現況調査(新規)	25
(1) ヤチダモ	26
(2) ダケカンバ	26
II 来年度の事業実施内容と調査事項	27
※ 参考資料(会議上映用資料)	29

【その他】

◆ 10年目の点検と全体構想の見直し、流域評価について		
1. これまでの経緯について	4 1
2. 各事業の点検について	4 2
・ 森林再生小委員会(達古武地域自然再生事業)	4 3
－ 2014 年度版(9 年目)		
・ (参照)	4 5
森林再生小委員会(達古武地域自然再生事業)		
－ 2010 年度版(5 年目)		
・ 森林再生小委員会(雷別地区)	4 6
3. 全体構想の関連部分の見直し案について	4 7
4. 流域評価と 3 節の図表の更新について		
・ 現構想の図表と記述	5 3
・ 新たに使用する資料	5 3
・ 文中の数字の修正	5 4
・ 現況と変遷をあらわす図表 (案)	5 4
・ 流域全体の評価項目ごとの現況を示す図表 (案)	5 7
◆ 釧路湿原国立公園達古武地区におけるエゾシカ対策について	6 7
・ 平成 25 年度 エゾシカ採食状況調査実施結果	6 8
・ 平成 25 年度 達古武地域エゾシカ試験捕獲 実施結果	7 0
・ 平成 25 年度 エゾシカテレメトリー調査 実施結果	7 2
・ 環境研究総合推進費事業	7 6
「釧路湿原にて超高密度化状態となったシカの管理を成功させる 戦略と戦術」との連携について		